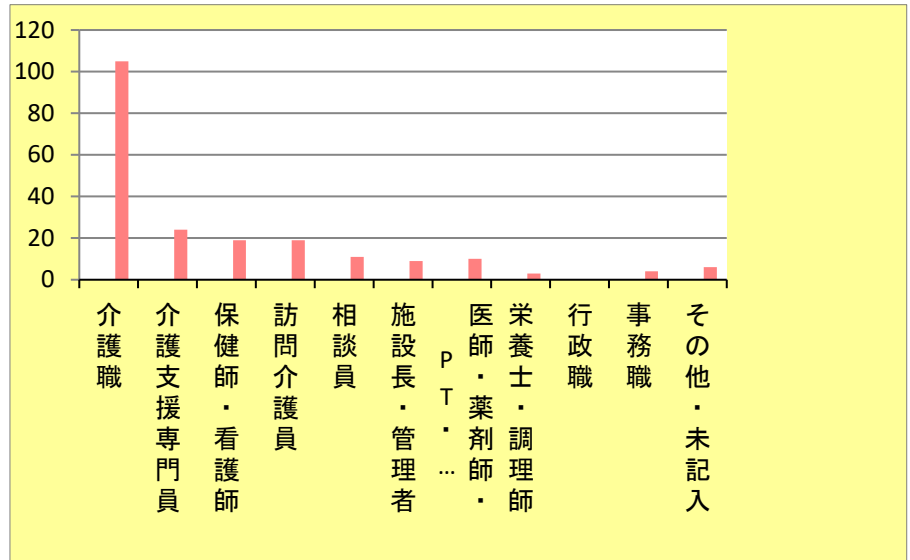
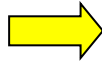


(1) 参加者の状況

参加者数 210名		
一般		
1	介護職	105
2	介護支援専門員	24
3	保健師・看護師	19
4	訪問介護員	19
5	相談員	11
6	施設長・管理者	9
7	医師・薬剤師・PT・OT・ST	10
8	栄養士・調理師	3
9	行政職	0
10	事務職	4
11	その他・未記入	6
合計		210



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業 種	
居宅介護支援	20
訪問介護・入浴	20
訪問看護	6
訪問リハビリ	3
通所介護	8
通所リハビリ	7
支援センター	1
居宅療養管理	0
グループホーム	31
介護福祉施設	22
介護保健施設	33
小規模多機能	3
病院・医院	2
行政	1
福祉用具貸与・住宅改修	3
その他	4
未記入	2
合計	166

② 現在の職種

職 種	
介護職	85
相談員 (病院・施設・福祉用具貸与)	11
訪問介護員	10
介護支援専門員	22
看護師	12
保健師	1
OT	3
PT	3
ST	1
医師	0
薬剤師	2
栄養士	2
調理師	1
管理者	8
事務職	3
行政職	0
その他	2
未記入	
合計	166

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	10
2	1年以上3年未満	27
3	3年以上5年未満	26
4	5年以上10年未満	42
5	10年以上	59
6	未記入	2
合計		166

④ 講義内容について

アンケート回答者数 166名		
1	非常に良かった	36
2	良かった	90
3	どちらともいえない	11
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	3
6	未記入	26
合計		166
アンケート回答率 79.0%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

①講義内容に関するご意見	別紙参照
②今後のスタッフセミナーの内容・在り方	別紙参照
③協議会への要望等	別紙参照

# ① 講義内容に関するご意見

No.	内 容	同様の 意見
1	自分自身の口腔ケアに関心を持つことが、ご利用者様の口腔機能維持向上にも繋がること。	
2	口腔内細菌予防でうがいを緑茶で実施中。ドライマウスに洗口液を導入したい。	
3	口腔ケアにより高齢者の機能低下を防ぐ必要性を感じた。	
4	パタカラの発音訓練を実践しようと思いました。	
5	クイズ形式でとても分かりやすかったです。どの問題も自分の為になりました。	
6	食前の口腔体操、口腔内の唾液の分泌の大切さを感じました。	
7	病気により口腔内の清潔が損なわれ、ヘモグロビンA1Cの数値が下降すること。	
8	歯周病のこと、プラーク除去の必要性を感じ、適時口腔内の観察を行う重要性を感じました。	
9	歯周病が様々な病気に関係することに驚いた。気を付けて歯磨きを実行する。	
10	口腔体操を実践したいと思う。	
11	口腔内が乾いている事で、痛みを感じる原因になっていることを学んだ。	
12	日常的に利用者の口腔内の状況を把握することの重要性を痛感した。	
13	プラークコントロールの重要性(歯周病予防)	
14	食前に口腔マッサージを実践したいと思った。	
15	在宅での口腔ケア時、唾液マッサージを取り入れてみたい。	
16	口腔内の環境づくりやマウスケアの必要性を再認識出来た。	
17	自分の担当する利用者に口腔ケアの大切さを説明したいと思った。	
18	口腔乾燥症への対応について学べた。	
19	口腔ケアがもたらす薬や病気との関連性に気づいた。	
20	嚥下体操の具体的な方法を知った。	
21	毎日のケアがいかに大事なことを痛感した。	
22	食前の訓練の重要性を再認識出来ました。	
23	口の中に細菌が多く繁殖し、清潔に保つことがいかに大事かを改めて感じた。	
24	嚥下体操に首や肩の体操を取り入れようと思います。	
25	深呼吸、プラークコントロール、嚥下体操を実践したい。	
26	口腔ケアの必要性を再認識出来た。	
27	世間でよく耳にする以上に、口腔ケアと健康が深くかかわっている事が分かった。	
28	資料に嚥下体操が記載され、唾液腺マッサージと同様に実践したいと思った。	
29	喉頭が十分に拳がらない事により、誤嚥に繋がる。嚥下体操等のリハビリの重要性を感じた。	
30	口腔ケアが口の中だけに留まらず、体全体の健康の為にも大切だと再認識出来た。	
31	しっかり歯磨きをし、歯科に行きプラークがあればとってもらいたいと思った。	
32	口腔ケアにより病気を予防できるということ。	
33	糖尿病、心臓病、脳卒中や早産、低体重児出産の原因にもなっていると聞き、びっくりしました。	
34	口腔内が乾燥傾向にある方に対する義歯装着前の保湿剤の塗布を学んだ。	
35	年間の医療費が約30万円安くなることに驚いた。	
36	高齢者になるにつれ、嚥下機能や咀嚼機能が低下していくことを痛感した。	
37	1日3回口腔ケアを声掛けや見守りの中で実践していますが、行き届いていないのが現状です。	
38	日頃行っている口腔ケアを見直す必要があると気づいた。	
39	歯周病が身体に与える影響、糖尿病の悪化等に関係することが分かった。	
40	利用者の口腔ケアの際は、もっと留意し口腔内の観察を行いたい。	

No.	内 容	同様の 意見
41	フッ素を残すために水分を3分の1にすることは今まで知りませんでした。	
42	歯磨き粉をつけるだけでなく、水でゆっくり1本ずつ時間をかけて磨くことの重要性を認識しました。	
43	今後もフレイル予防を目的に、口腔機能の状態も合わせて把握していきたい。	
44	利用者様の栄養状態や嚥下状態等の簡単な評価やご家族からの情報収集等を行っています。	
45	口の中の状態まで見るのが無かったので、今後は状態観察を確実にしていきます。	
46	口腔内を観察後、アセスメントしてケアを行う事が、健康や安全を守ることに繋がると感じました。	
47	口の中の乾燥は感染症を起こしやすい。	
48	歯周病予防はプラークコントロールの予防法が重要である。	
49	口腔ケアがなぜ大切なのか、分かりやすく講義していただきました。	
50	歯の重要性について再認識出来ました。	
51	口腔内にカンジタ症があることに驚きました。	
52	口腔ケアの仕方が知りたかった。	
53	咬合高径について勉強してみたいと思いました。	
54	唾液がとても大切だと再認識しました。	
55	口腔内の状態によって、体調にも様々な影響が出ることを知った。	
56	嚥下体操の方々へも、今後の患者様のケアに生かせると思います。	
57	今後利用者様一人一人に合った歯磨きを行う。歯ブラシ、歯磨きティッシュの使用を学んだ。	
58	オーラルフレイルは身体的なフレイル、死亡率をそれぞれ2.4倍、2.2倍増加する事。	
59	利用者様に対してしっかり口腔ケアを行って、感染症予防に努めていきたい。	
60	資生堂の化粧療法プログラムが心に残った。	
61	今後隅々まで口腔内をきれいに磨けるように心がけていきたいと思います。	
62	口腔ケアにもう少し時間がとれるように検討したい。	
63	歯と歯肉の間の歯肉溝が狙われていることを知った。	
64	義歯もしっかり磨いていきたい。	
65	自分自身の歯を見直すきっかけになりました。	
66	義歯をはめる時に痛いという方に、保湿剤を使用すると良いということ。	
67	県からの口腔ケアの研修が多数案内されており、タイムリーで良かった。	
68	要点をもう少し絞った話が聞ければ良かった。	
69	口腔ケアは歯磨きだけでなく、体操等を含め毎日実践していきます。	
70	歯周病を治療すると糖尿病が改善されることが分かった。	
71	口腔体操の対応は、保湿剤で液状タイプがお勧めであること。	
72	嚥下体操のアイウベは、保育園の孫が楽しみながらしているもので、自分も実践したい。	
73	呼吸、発語ケア等を取り入れた口腔内リハビリを職場に発信していきたい。	
74	噛めない、飲み込めない等の状態が意欲の低下に繋がり、死期を早めることが心に残りました。	
75	口腔ケアが認知症予防になり、肺炎等の病気も防げることが分かった。	
76	「8020運動」により医療費が年間30万円安くなることを知った。	
77	いかに口腔内の衛生状態が大切か、ということを知った。	
78	口腔内の細菌は排泄介助時の細菌数と同じということを知り、よりケアの重大さを学んだ。	
79	歯、歯茎の清潔が大切だと感じた。	
80	口の中の写真に驚きました。歯磨きをしっかりとしようと思いました。	記入率48.2% 合計 0

## ② 今後のスタッフセミナーの内容・在り方

No.	内 容	同様の 意見
1	専門職より上下肢リハビリの仕方について(介護職でも出来ることがあれば)知りたい。	
2	人材育成について	
3	高齢者向けリラクゼーション活動について勉強したい。	
4	拘縮がある方への対応方法、それに伴う体交クッションの使用方法について	
5	在宅支援について	
6	利用者様でお薬を飲まれない方、入浴を拒否される方等への対応方法を学びたい。	
7	唾液腺マッサージの方法	
8	下肢に浮腫のある方へのマッサージ方法(血行を良くする方法)	
9	耳つぼや指圧などについて	
10	施設側が行う防災対策について	
11	ハンドマッサージ、リラックス効果の実践方法について	
12	内部障害者についての学習(コミュニケーションや対応方法について)	
13	歯科訪問の現状について	
14	グリーフケアについて学んでみたい。家族等への声掛け方法や具体的な言動について	
15	基本的な高齢者医療について	
16	認知症のご家族への指導、接し方について	
17	介護事故や施設のリスクマネジメントについて	
18	介護職のやりがいに繋がるものをお願いします。	
19	認知症ケアについて(コミュニケーションのとり方)	
20	パーキンソン病やうつ病に対するコミュニケーション方法について	
21	身体のゆがみによって引き起こされる病気や痛みを知りたい。	
22	今現在の介護保険について	
23	介護者の負担が少しでも軽くなる介助方法(移乗等)を学びたい。	
24	認知症の方との向き合い方、精神障害の方との関わり方等を聞いてみたい。	
25	リハビリで身体機能向上、維持等の方法について	
26	ユマニチュードを知りたい。	
27	スタッフ同士のコミュニケーションの取り方について(いきいきとした職場づくりするには)	
28	施設で飲まれることの多い内服薬の効用、副作用について学びたい。	
29	身体拘束か高齢者虐待について	
30	成年後見制度について	
31	介護食や栄養管理について知りたい。	
32	足のむくみについて、そのケアや原因、予防方法を知りたい。	
33	利用者との信頼関係の作り方、コミュニケーション技法について	



